

受験番号	※大学で記入
------	--------

令和5年度 入学願書

聖徳大学短期大学部 専攻科

※入学願書は自筆ペン書きで記入のこと。

受験区分	入試	日程	受験希望日	2	0	年	月	日	受付印								
専攻名	専攻																
フリガナ				性別	生年月日				写真欄 1. 上半身正面脱帽無背景 2. 縦4cm 横3cm 枠なし 3. 最近3か月以内撮影 4. 裏面に氏名を記入のこと 5. 全面のりづけ								
志願者氏名				女	昭和 平成 (西暦	年)	満	歳)									
現住所	〒 - TEL() - 携帯電話() -																
出身学校コード						受験区分コード				志望専攻コード					通学区分コード		
学歴 (高校卒業より記入)	昭和 平成 令和 (西暦	年	月	都道府県	学校卒業												
	昭和 平成 令和 (西暦	年	月	短期大学 学校	学科	専攻 コース	入学										
	昭和 平成 令和 (西暦	年	月	短期大学 学校	学科	専攻 コース	卒業 卒業見込										
	昭和 平成 令和 (西暦	年	月	大 学	学部 学科	専攻 コース	入学										
	昭和 平成 令和 (西暦	年	月	大 学	学部 学科	専攻 コース	卒業 卒業見込										
職 歴	昭和 平成 令和 (西暦	年	月														
	昭和 平成 令和 (西暦	年	月														
免許状 資 格	免許状・資格名				昭和 平成 令和	年	月	取得・取得見込									
	免許状・資格名				昭和 平成 令和	年	月	取得・取得見込									
備 考	上記の記入欄に書ききれない場合は、こちらに記入すること。(留学生の日本語学習歴を含む)																

※P.26の『入学願書』記入方法を確認のうえ、裏面を含め、記入漏れのないよう注意すること。

専攻科入学資格証明書

(専修学校専門課程修了(見込)者用)

聖徳大学短期大学部 学長 殿

フリガナ		生年月日	昭和・平成	年	月	日生
志願者氏名						
専門課程名						
学科(コース)名						
在籍期間	入学 修了(見込)	昭和・平成・令和 昭和・平成・令和	年	月	日	年 月 日
専修学校設置認可年月日		昭和・平成	年	月	日	
上記学生修了の専修学校専門課程 設置認可年月日		昭和・平成	年	月	日	
専門士の称号付与告示年月日		平成・令和	年	月	日	
校名変更・所在地変更・年月日						

(上記の者の本校における年間授業時間数・取得単位数記入欄)

学年	1	2	3	4	合計	備考
年度	年度	年度	年度	年度		
時間						本校における修了に必要な総授業時間数 〔 時間以上〕
修得単位						

上記の者は、本校において法令（学校教育法施行規則第155条第2項の4）の定める専攻科入学資格を有する者であることを証明します。

令和 年 月 日

学校名

所在地

校長名

(校長印)

(裏面をご参照ください。)

専修学校専門課程（専門学校）証明書発行担当 各位

聖徳大学短期大学部では、専修学校専門課程（専門学校）修了生（または見込の人）を専攻科入学者として受け入れを行い、「専攻科入学資格証明書 専修学校専門課程修了（見込）者用」の所定様式により入学選考審査を実施いたします。

つきましては、貴校の修了生（または見込の人）より本学所定様式に証明書発行依頼がありましたら、発行手続きをお願いいたします。

【証明書作成の留意事項】

専修学校専門課程（専門学校）として、設置認可を受けた以降に入学し、修了した方（または見込の人）が本学の専攻科入学の対象となります。それ以前の修了者は、対象とはなりません。

【記入方法】

- ① 証明書の空欄部分をすべて記入してください。
- ② 学校名は現在の校名を記入してください。
- ③ 校名変更、所在地変更等のある場合は「校名変更・所在地変更等記入欄」に記入してください。
- ④ 「学年」欄には、授業科目の成績評価を受けた学年を記入してください。
- ⑤ 「単位」欄には、修得単位数を記入してください。
- ⑥ 「時間」欄には、修得単位の授業時間数を記入してください。

受験番号

※大学で記入

経費支弁者記載

年 月 日

経費支弁書

聖徳大学短期大学部 学長 殿

志願者氏名 _____

生年月日 西暦 _____ 年 _____ 月 _____ 日 国籍 _____

私は、この度、上記の者が日本国へ入国した場合および日本国に在留中の経費支弁者になりましたので、下記のとおり経費支弁の引受け経緯を説明するとともに、経費支弁について誓約します。

記

- 1 経費支弁の引受け経緯(志願者の経費の支弁を引受けた経緯および志願者との関係について具体的に記載してください)

.....
.....
.....
.....
.....

- 2 経費支弁内容

私 _____ は、上記の者の日本国滞在について、下記のとおり経費支弁することを誓約します。

また、上記の者が在留期間更新許可申請を行う際には、送金証明書または本人名義の預金通帳(送金事実、経費支弁事実が記載されたもの)の写しで、生活費の支弁事実を明らかにする書類を提出します。

(1) 学費 毎月・半年ごと・年間 _____ 円

(2) 生活費 月 _____ 額 _____ 円

(3) 支弁方法(送金・振込等、支弁方法を具体的にお書きください)

.....
.....
.....
.....

経費支弁者:

フリガナ
氏名(署名) _____ 印 職業 _____ 志願者との関係 _____

住所 _____ (郵便番号 _____) Tel. _____

速達

郵便はがき

ここに323円分の切手(速達料金)を貼ること。

住所

氏名
令和5年度

専攻科

受験票 (F)

〒271-8555 千葉県松戸市岩瀬550
聖徳大学短期大学部 入学センター

写真欄

1. 上半身脱帽正面背景なし
2. 縦4cm 横3cm 枠なし
3. 最近3か月以内撮影
4. カラー、白黒どちらでも可
5. 裏面に氏名を記入すること
6. 全面のりづけのこと

フリガナ

志願者氏名

※大学で記入

受験番号

志望学科

専攻

志願者が切り離し

大学で切り離し

志願者が切り離し

令和5年度 専攻科

振込受付証明書 (G)

<入学検定料の振込>

◎入学検定料 35,000円

※ただし、夜間主は25,000円。

振込金額を合計欄に記入してください。

受験番号	※大学で記入
志願者氏名	

合計			千		円
手数料			千		円

◎金融機関のATM(現金自動預入支払機)は利用しないでください。

振込金融機関

取扱金融機関
収納印
1
入学検定料

取扱銀行で切り離してください

令和5年度 聖徳大学短期大学部 入学試験

入学検定料振込依頼書 (H)

電信扱

(取扱金融機関保管)

依頼日	令和 年 月 日 ()	振込指定	電信扱	手数料	千	円
振込先	千葉興業銀行松戸支店			金額	千	円
受取人	預金種目	普通	口座番号	2784281		
	口座名	普通預金 トウキョウセイタクガクエン 学校法人 東京聖徳学園				
依頼人(志願者)	氏名(カタカナ)	<small>志望コードは裏面を参照してください。 カタカナは左詰めで記入し、姓と名の間を1マス空けてください。また、濁点等は1マスを使ってください。</small> 志望コード _____ 志願者氏名(カタカナ) _____				
	氏名(漢字)					
	住所	〒 _____ () _____				

◎取扱金融機関へのお願い

1. 太枠内を必ず電信で打電してください。
2. 金融機関収納印のないものは、無効とします。
3. 収納印欄が3ヶ所ありますので、お手数ですが捺印もれのないようにお願いします。

取扱金融機関
収納印
2
入学検定料

取扱銀行で切り離してください

令和5年度 聖徳大学短期大学部 入学試験

振込金領収書 (I)

(志願者本人保管)

依頼日	令和 年 月 日 ()
振込先	千葉興業銀行松戸支店
受取人	普通預金 口座番号 2784281 口座名 学校法人 東京聖徳学園
フリガナ	
志願者名	

金額		千		円
手数料		千		円

上記のとおり領収致しました。

銀行 支店

取扱金融機関
収納印
3
入学検定料

※入学検定料を納めた証明として、志願者が大切に保管してください。

※一度提出された出願書類および入学検定料は、いかなる理由があっても返還できません。

